

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月19日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 森 田 正 人

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 3日 午前 9時00分から 令和 8年 7月10日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月16日 午前10時00分 場 所 津地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 4日 午前 9時50分 場 所 津地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月31日 午後 1時00分から 令和 8年 7月31日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月19日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 津市美杉町下之川字キビチ |
| | 地 番 | 1302番3 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 164.75平方メートル |
| 2 | 所 在 | 津市美杉町下之川字キビチ1302番地3 |
| | 家屋 番号 | 1302番3の2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 146.94平方メートル
2階 65.38平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 4月30日

津地方裁判所民事部

裁判所書記官 森 田 正 人

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者Aが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

隣地(地番1303番1, 1303番2, 1303番3, 1302番4, 1302番8), 東側県道及び西側赤道との境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 津市美杉町下之川字キビチ
地 番 1302番3
地 目 宅地
地 積 164.75平方メートル

所有者 A

2 所 在 津市美杉町下之川字キビチ1302番地3
家屋 番号 1302番3の2
種 類 居宅
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
床 面 積 1階 146.94平方メートル
2階 65.38平方メートル

共有者 A 持分3分の2
共有者 B 持分3分の1



令和7年(ケ)第79号
令和8年2月20日受理
令和8年3月13日提出

現況調査報告書

津地方裁判所

執行官 永田昌宏

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 津市美杉町下之川字キビチ
地 番 1302番3
地 目 宅地
地 積 164.75平方メートル

所有者 A

2 所 在 津市美杉町下之川字キビチ1302番地3
家屋 番号 1302番3の2
種 類 居宅
構 造 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建
床 面 積 1階 146.94平方メートル
2階 65.38平方メートル

共有者 A 持分3分の2

共有者 B 持分3分の1



不動産の表示	「物件目録」のとおり														
住居表示	(住居表示未実施)														
土地	物件 1														
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)														
形状	<input type="checkbox"/> 地区に準ずる図面のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/> 地図(法14条1項)のとおり														
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有(共有)し、占有している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり														
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)														
その他の事項	3枚目「その他の事項」のとおり														
建物	物件 2														
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である。 <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主である建物 <input type="checkbox"/> 附属建物)。 <input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：														
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>種類：</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造：</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積：</td> </tr> </table>			{	種類：		構造：		床面積：						
{	種類：														
	構造：														
	床面積：														
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有(共有)者A <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を 住居 として使用している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり														
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)														
その他の事項	3枚目「その他の事項のとおり」														
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>平成</td> <td>年()第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>			[地方裁判所	支部	平成	年()第	号		保管開始日	平成	年	月	日
[地方裁判所	支部	平成	年()第	号										
	保管開始日	平成	年	月	日										
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり														

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2枚目)

その他の事項

【物件1関係】

- 隣地（1303-1, 1303-2, 1303-3, 1302-4, 1302-8）及び東側の道路並びに西側の赤道との境界が不明瞭である。
- 本件土地上に工作物である車庫・物置（約56㎡）とサウナ（約3㎡）が存在する。
- 本件土地は、建物の面積からすると、かなりの縄伸びがあるものと考えられる。

【物件2関係】

- 本件建物の南側に工作物である庇（約45㎡）が存在する。

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<input checked="" type="checkbox"/> A (所有(共有)者)	<p>本件土地は私名義であり、本件建物は私と妻Bの共有名義です。共有名義になっているのは、住宅ローンの関係からです。</p> <p>現在、妻は別の所に行っていますので、本件建物には私が一人で居住しています。</p> <p>本件建物は陸屋根になっていることから、1階の所々で雨漏りがあります。</p> <p>東側の県道近くに車庫・物置を西側の川沿いにはサウナを自作しています。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり
(4 枚目)

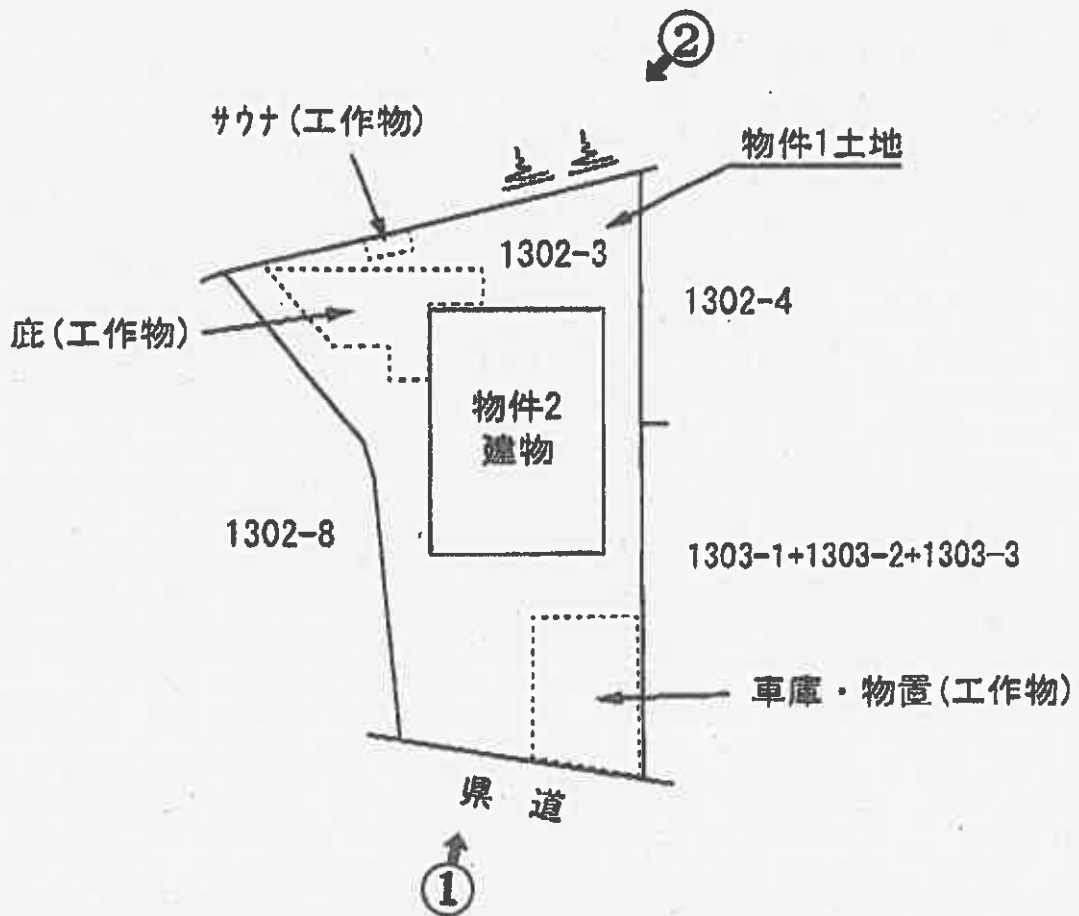
執行官の意見

- 本件建物の内部調査及び所有（共有）者Aからの聴取調査の結果等からして、物件番号1・2の土地建物は所有（共有）者Aが居住して占有している以外、第三者の占有は無いものと思われた。
- 本件建物内部には雨漏りと思われる跡が見られた（写真⑤、⑥参照）。
- 本件土地と周囲の隣地との境界は不明瞭であり、西側に構築されているサウナは赤道にはみ出している可能性がある。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
8年2月20日(金) 13:30-13:40	津市役所	資産税課で固定資産評価証明書等申請
8年2月24日(火) 11:30-12:00	津地方法務局	公図(地図)の写し、証明書等交付
8年2月26日(木) 14:30-14:40	物件所在地	物件・外観調査、事務連絡投函
8年3月4日(水) 14:50-16:00	物件所在地	物件・立入調査(全室)、写真撮影、所有(共有)者A, 同Bと面談・聴取調査(評価人 三輪時弘 同行)。
年月日() :-:	(以下空白)	
年月日() :-:		
年月日() :-:		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和年月日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和年月日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和年月日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(6 枚目)

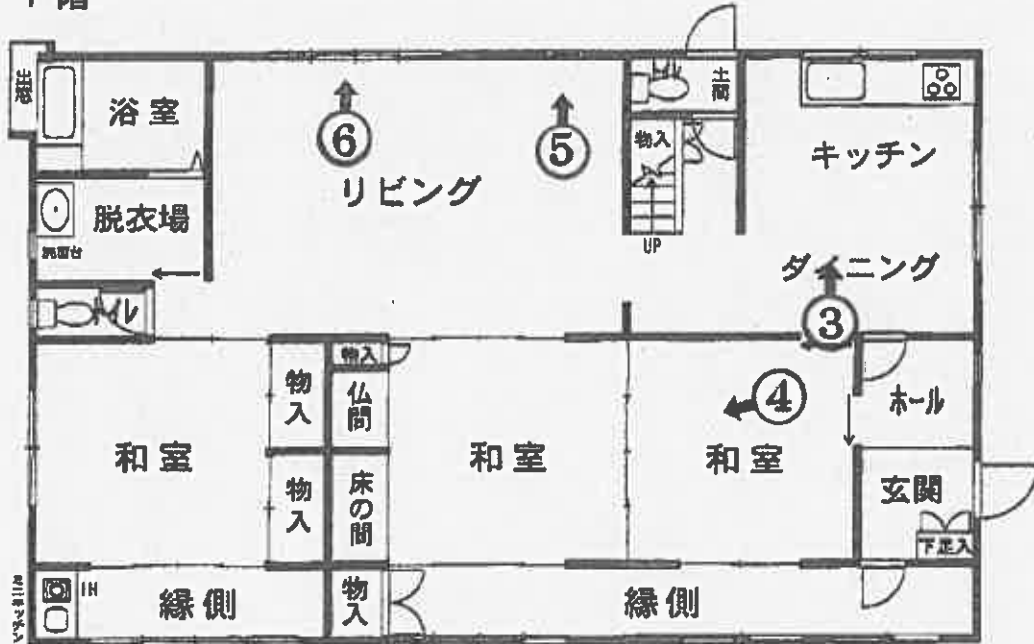


←○印写真撮影位置方向番号

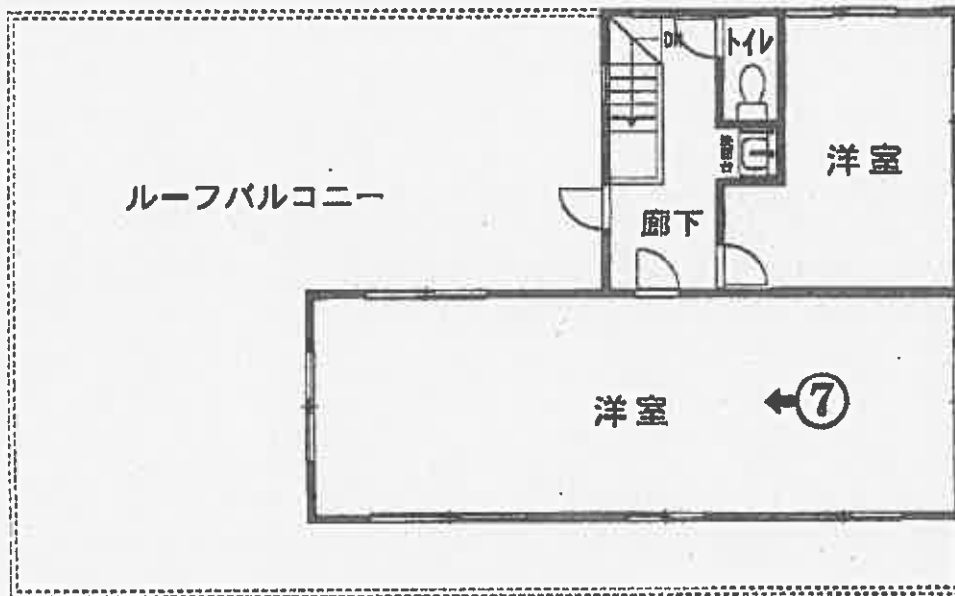
土地建物位置関係図



1 階



2 階



←○印写真撮影位置方向番号

建物間取図

物件: 1

物件: 2

車庫・物置 (工作物)

①

物件
外観



物件: 2

工作物 (サウナ)

②

物件
外観



③

物件 2
内 部



④

物件 2
内 部



(10枚目)

⑤

物件 2
内 部



⑥

物件 2
内 部



(11 枚目)

⑦

物件 2
内 部



令和7年(ケ)第79号	
令和8年3月4日	現地調査
令和8年4月1日	評価

津地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

三輪 時弘 印

第1 評価額

一括価格	
金 2,120,000 円	
内訳価格	
物件 1 (土地)	金 360,000 円
物件 2 (建物)	金 1,760,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行う事を前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

* * * 以下余白 * * *

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 その他特別の評価条件
【土地の評価数量について】
物件1は地積測量図は存在するが南側隣地（地番1302番8）を求積した際の残地測量図で、現地で敷地と推定される部分を概測したところ、公簿地積と比べ全体で約3.5倍程度の縄延びがあるものと思われた。評価に当たっては、縄延びの可能性については、土地の個別格差率の査定で考慮して評価を行う。
なお、正確な測量を行っていないので縄延び率がやや不明確であることについては、市場性修正率の査定の段階で考慮する。

* * * 以 下 余 白 * * *

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

物件番号	所在等	登記	現況								
1	所在	津市美杉町下之川字キビチ									
	地番	1302番3									
	地目	宅地									
	地積	164.75㎡	特記事項参照								
	所有者	A									
2	所在	津市美杉町下之川字キビチ1302番地3									
	家屋番号	1302番3の2									
	種類	居宅									
	構造	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建									
	床面積	<table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>1階</td> <td>146.94㎡</td> </tr> <tr> <td>2階</td> <td>65.38㎡</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>延べ</td> <td>212.32㎡</td> </tr> </table>	1階	146.94㎡	2階	65.38㎡	<hr/>		延べ	212.32㎡	
	1階	146.94㎡									
2階	65.38㎡										
<hr/>											
延べ	212.32㎡										
共有者	A 持分3分の2 B 持分3分の1										
物件番号	特記事項										
1	・縄延びについては、第2頁参照。										

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	JR名松線「伊勢竹原」駅, 南東方, 直線距離 約5.3 km (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	一級河川八手俣川右岸背後の県道沿いに既存集落が見られる地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分	都市計画区域外
	用途地域	—
	指定建ぺい率	—
	指定容積率	—
	防火規制	—
その他の規制	・一級河川八手俣川について河川法の河川保全区域の指定はない。	
画地条件	<ul style="list-style-type: none"> ・登記地積：164.75㎡ ・不整形形状の画地 ・間口：約14m, 奥行：約31～37m ・平坦地勢 ・縄延びについては第2頁参照。 	
接面道路	・南東側 幅員約4.5m (種別：県道), 舗装有, 幅員は両側側溝を含む, ほぼ等高に接面	
土地の利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・現況宅地 ・物件2の建物の敷地として利用されている。 ・物件1土地の東側に車庫・物置 (工作物：約56㎡), 西側には自作のサウナ等 (工作物：約3㎡), 物件2建物の南西側には庇 (工作物：約45㎡) が設置されている。 <p style="text-align: right;">(附属資料：配置図等参照)</p>	
供給処理施設 (注)	上水道	有
	ガス配管	無
	下水道	無
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・周知の埋蔵文化財包蔵地 (吉備地遺跡) に指定されている。 ・土地の履歴や周辺の土地利用状況等から, 土壤汚染の危険性を示す端緒はないものと思われるが汚染の有無は不明である。 ・隣地 (地番1303番1, 1303番2, 1303番3, 1302番4, 1302番8) 及び東側県道, 西側赤道との境界は不明瞭で西側のサウナ等は隣地に跨っている可能性は否定できない。 ・津市の洪水ハザードマップ (想定最大規模) 【令和7年1月】によると, 物件1土地は家屋倒壊等氾濫想定区域 (洪水氾濫・河岸浸食) に指定されおり, 災害発生懸念は否定できない。 	

(注) 「有」, 「無」の基準については, 以下のとおり。

※ 有 : 該当施設の本管から, 目的物件内への引込がなされている。

※ 無 : 該当施設の本管から, 目的物件内への引込がなされていない。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建築年月日（登記記載）	平成6年12月27日 新築
	経 過 年 数	32年
	経済的残存耐用年数	3年
仕 様	構 造	鉄筋コンクリート造
	屋 根	陸屋根
	外 壁	吹付等
	内 壁	クロス、タイル等
	天 井	クロス、天井板等
	床	フローリング、畳等
	設 備	電気、給排水、衛生等（動作未確認）
	そ の 他	—
床面積（現況）	1階	146.94㎡
	2階	65.38㎡
	延べ	212.32㎡
現況用途等	現 況 用 途	居宅
	間 取	建物間取図参照
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状態	・所有者が居宅として使用している。 （詳細については現況調査報告書参照）	
特 記 事 項	・物件2建物内には経年相応の劣化や壁の破損、雨漏りと思われる跡も認められた。特に1階の脱衣場の天井と壁にカビと思われる汚れが目立つ。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	3,100	2.21	164.75	1.00	1,120,000

※万円未満切捨

ア 標準画地価格・・・・・・ 別紙「標準画地価格決定表」参照。

イ 個別格差・・・・・・ 2.21

(①～③相乗積) $\left\{ \begin{array}{l} \text{①画地条件 (形状: -10) 0.90} \\ \text{②行政条件 (家屋倒壊等氾濫想定区域: -30) 0.70} \\ \text{③その他条件 (縄延びの可能性有: +250) 3.50} \end{array} \right.$

ウ 地 積・・・・・・ 登記数量による。

エ 建 付 減 価・・・・・・ 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ=エ
2	190,000	212.32	0.07	2,820,000

※万円未満切捨

ウ 現価率・・・・・・ 耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた。

$$\text{現価率} = \left\{ \text{残価率} 0.05 + (1 - 0.05) \times \frac{3 \text{ <注1> 観察減価率}}{(32 + 3) \text{ <注2> <注1>}} \right\} \times (1 - 0.50)$$

$$= 0.07$$

※小数点第3位四捨五入

<注1>経済的残存耐用年数
<注2>経過年数

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	1,120,000	0.40 法定地上権	450,000

※万円未満四捨五入

イ 土地利用権等割合

・土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) <1(1)オ> <1(2)エ> ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) <2(1)ウ> イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ ×エ×オ
1	1,120,000	- 450,000	/	0.90	0.60	360,000
2	2,820,000	+ 450,000	1.00	0.90	0.60	1,760,000
一 括 価 格 (合計)						2,120,000

※万円未満切捨

ウ 占有減価修正：特になし。

エ 市場性修正：物件1の土地は正確な縄伸び率がやや不明確であること等を考慮した。

オ 競売市場修正

・評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 附 属 資 料

- ・ 位置図
- ・ 公図写し（法務局備付）
- ・ 地積測量図（法務局備付）
- ・ 建物図面及び各階平面図写し（法務局備付）
- ・ 配置略図（評価人作成）
- ・ 建物間取図（評価人作成）

以 上

標準画地価格決定表

(1) 標準画地の概要

※幅員約4.5m舗装県道沿いの規模約600㎡の整形地

(2) 地価調査価格：津 - 6

所 在：津市美杉町竹原字中ノ垣内2101番1外
 価 格：5,250 円/㎡
 位 置：JR名松線「伊勢鎌倉」駅の北東方 道路距離約1.9km
 価 格 時 点：令和7年7月1日
 地 積：380 ㎡
 供給処理施設：水道
 接 面 街 路：南東側，幅員7m県道
 用途指定等：都市計画区域外
 地 域 の 概 要：農家住宅が多く見られる県道沿いの住宅地域

(3) 地価調査価格を規準とした価格

価 格 時 点 年 月 日	価 格 円/㎡ ア	時 点 修 正 イ	標 準 化 補 正 ウ	地 域 要 因 エ	規 準 と し た 価 格 円/㎡ ア×イ×ウ×エ
令和7年7月1日	5,250	× $\frac{98.7}{100}$	× $\frac{100}{100}$	× $\frac{100}{162}$	= 3,100

※百円未満切捨

ウ 主たる標準化補正内訳・・・ 標準的

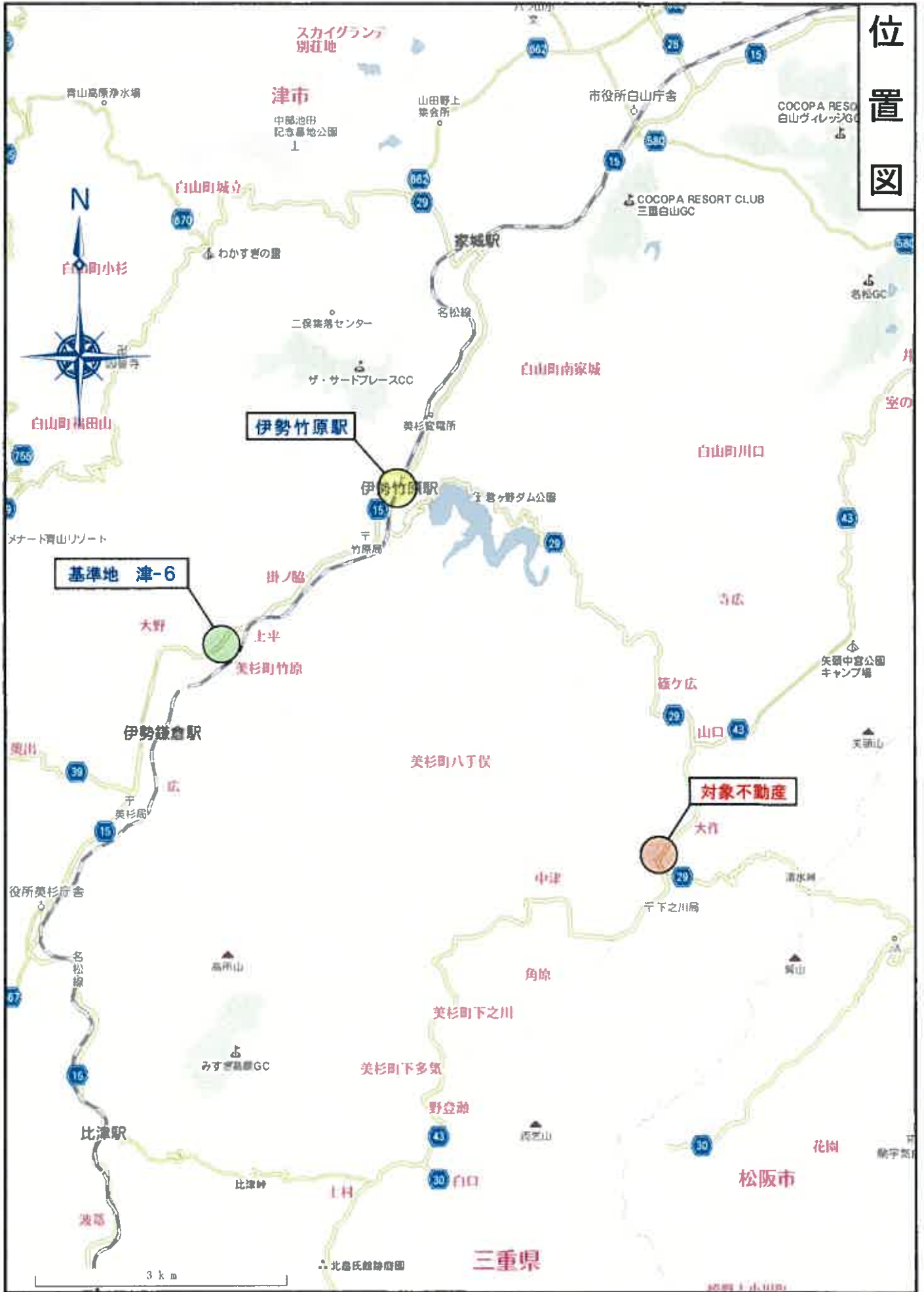
エ 主たる地域要因内訳・・・ 162 (街路・接近・環境条件格差等を考慮した)

(4) 標準価格の決定

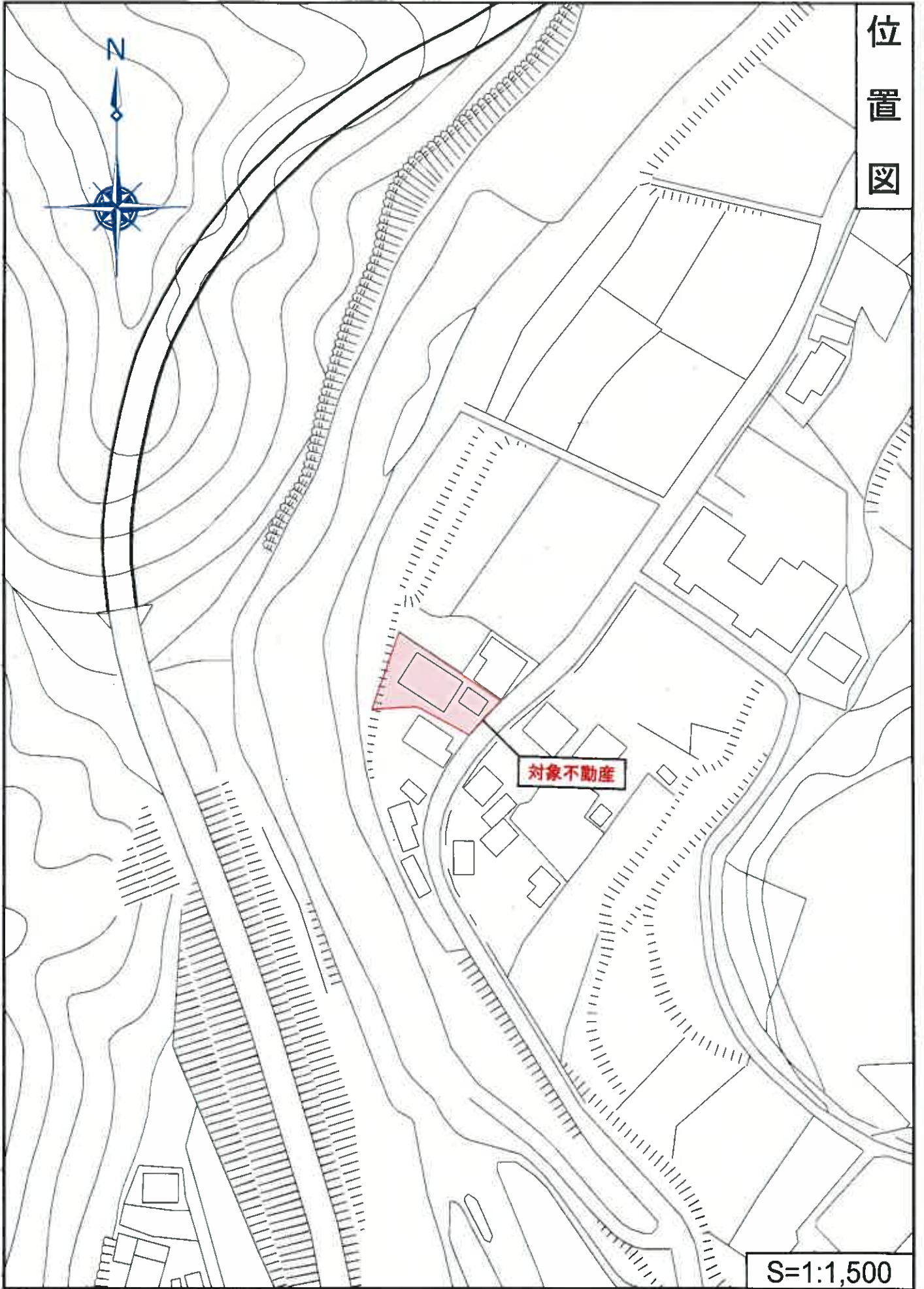
標準画地の価格は，(3)で求めた価格との均衡及び近時の地価動向の特徴等を総合的に勘案し，3,100 円/㎡と決定した。

○ 標準価格 3,100 円/㎡

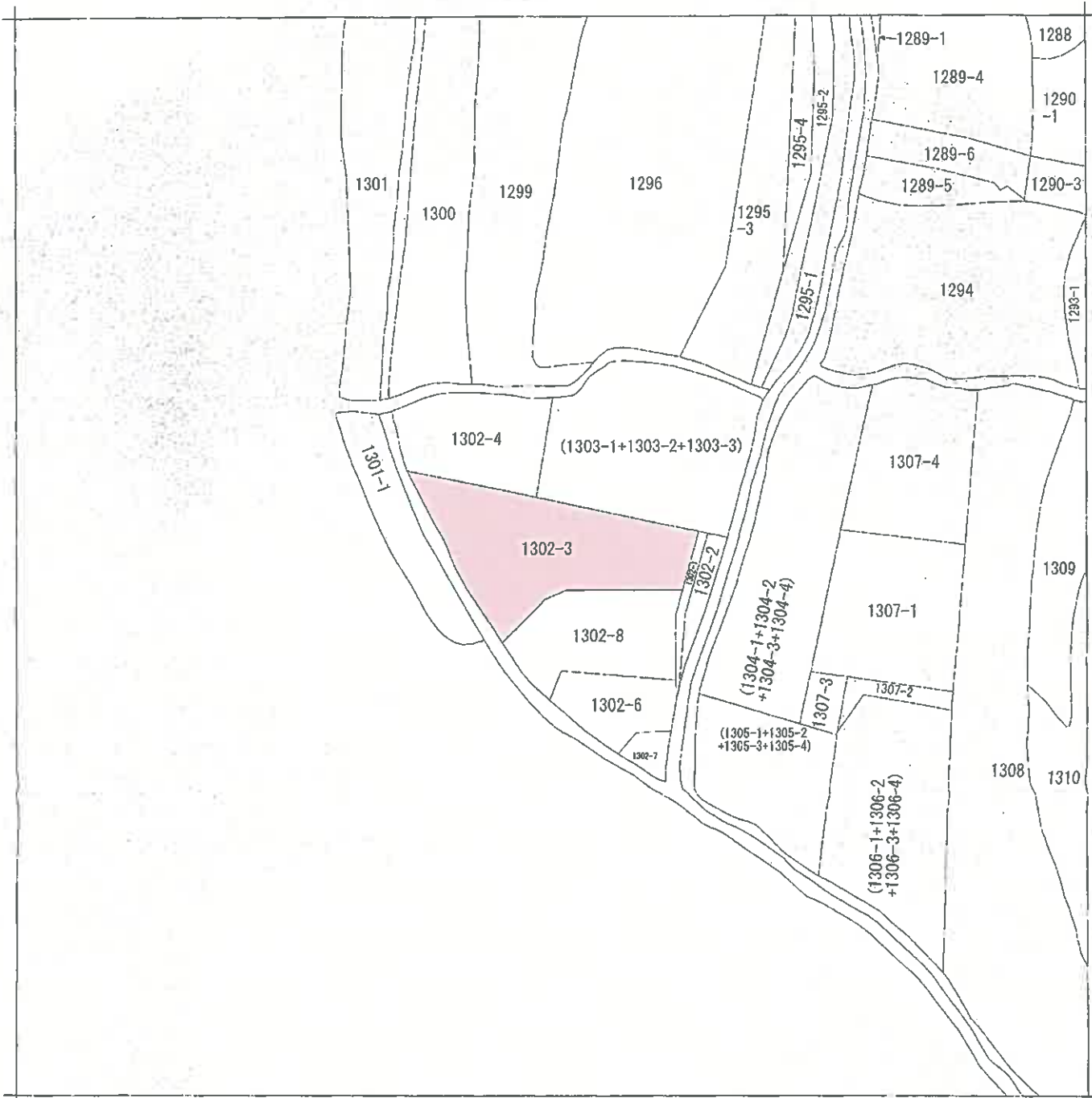
位置図



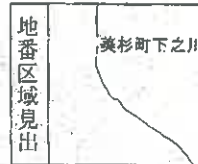
位置図



S=1:1,500



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	津市美杉町下之川字キビチ			地番	1302番3			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)				補事項	方位不明

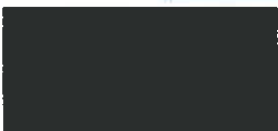
これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています

令和7年12月12日
津地方務局

請求番号：31-1
(1/1)

登記官



登記年月日：昭和57年6月17日

323985 前 1302-3-8 新

地積測量図

地番 1302-8 1302-3
土地の所在 津市美杉町下之川

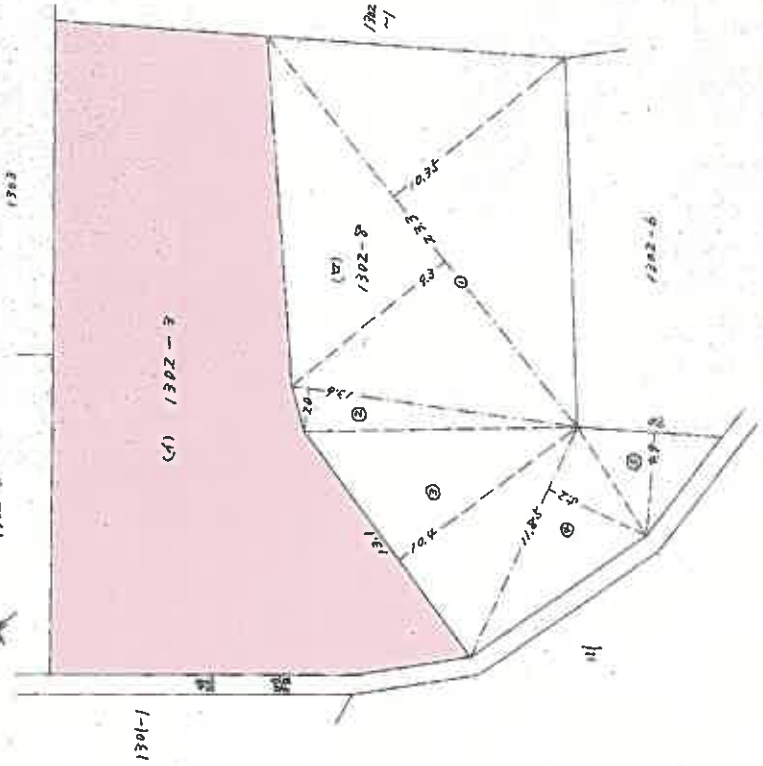
津市美杉町下之川 官キビ4

昭和57年6月17日登記

求積計算

(1) $52376 - 3586025 = 1642575$
地積 = 16425

番地	面積	倍面積
1	233	457845
2	136	272
3	131	17624
4	1185	4162
5	10	43
計		217205
2		3586025
地積		16425



寸法単位 米

申請人 [Redacted] 縮尺 1/250

作製者 [Redacted]

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています

令和7年12月12日 津地方延務局

登記年月日：平成7年1月19日

114778

各階平面図

1302-3-2

建物図面

家屋番号 1302-3-2
建物の所在 津市美影町千之川字キビチ1302番地3

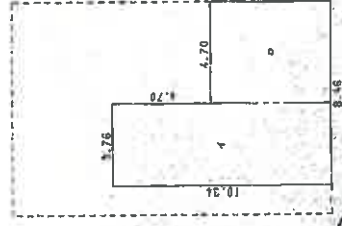
主建物 1階

主建物 1階

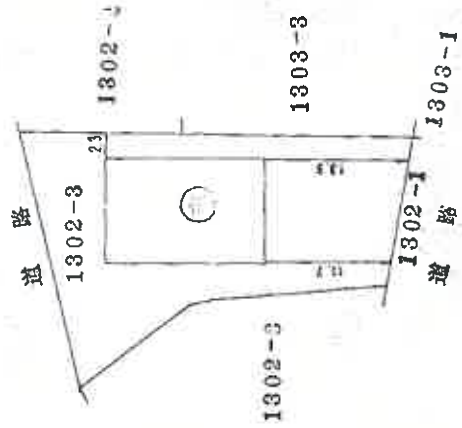


1	15.04	x	9.77	=	146.9408
合計				=	146.9408
床面積				=	146.94㎡

主建物 2階



1	10.34	x	3.76	=	38.6784
2	5.64	x	4.70	=	26.5080
合計				=	65.3864
床面積				=	65.38㎡



07.1.19
登記簿
美影町

申請人

縮尺 1/250

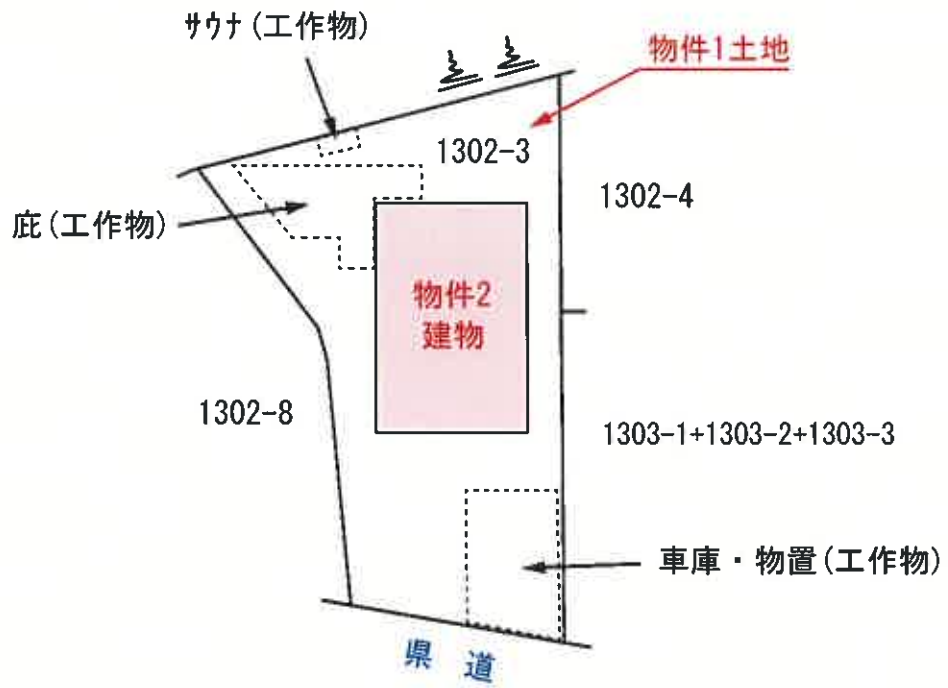
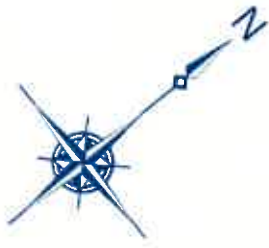
縮尺 1/500

この図面はA3サイズをA4サイズに縮小しています

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年12月12日 津地方事務局

登記簿

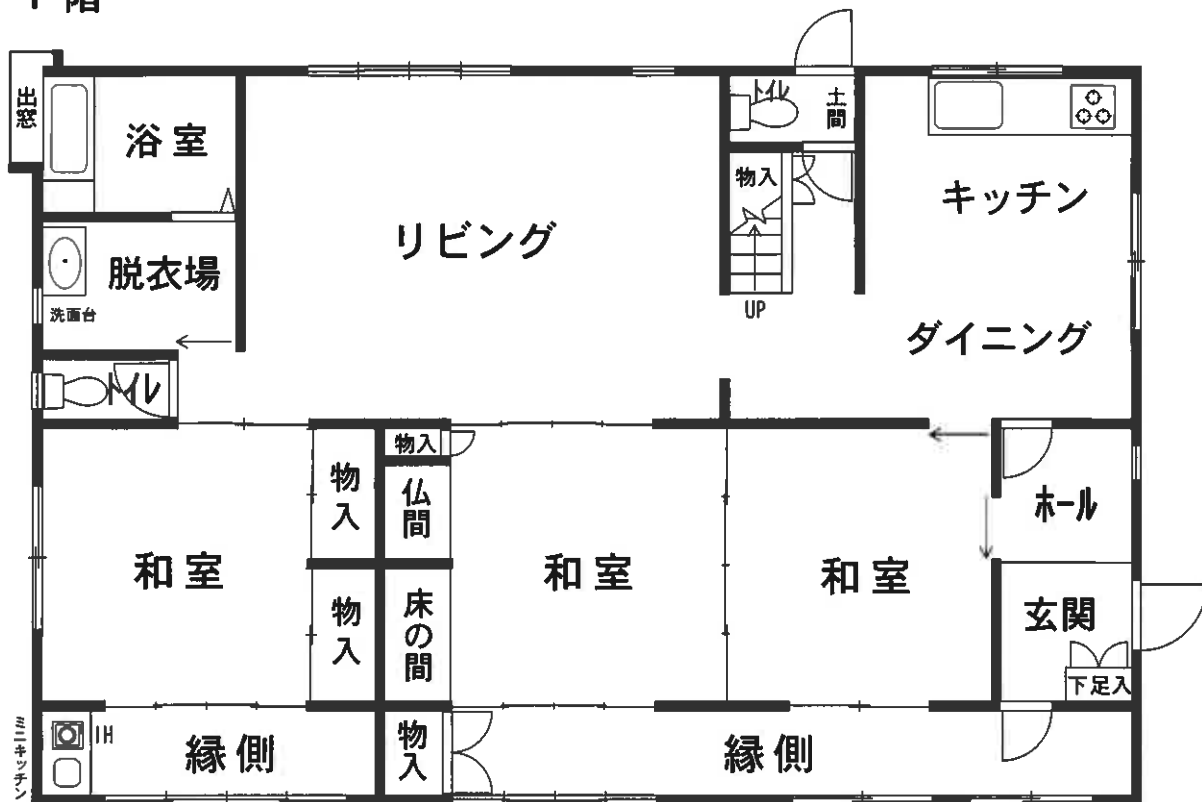
配置略図



建物間取図

(物件2建物)

1階



2階

